

舟航路案內

特 255

602



日本郵船株式會社

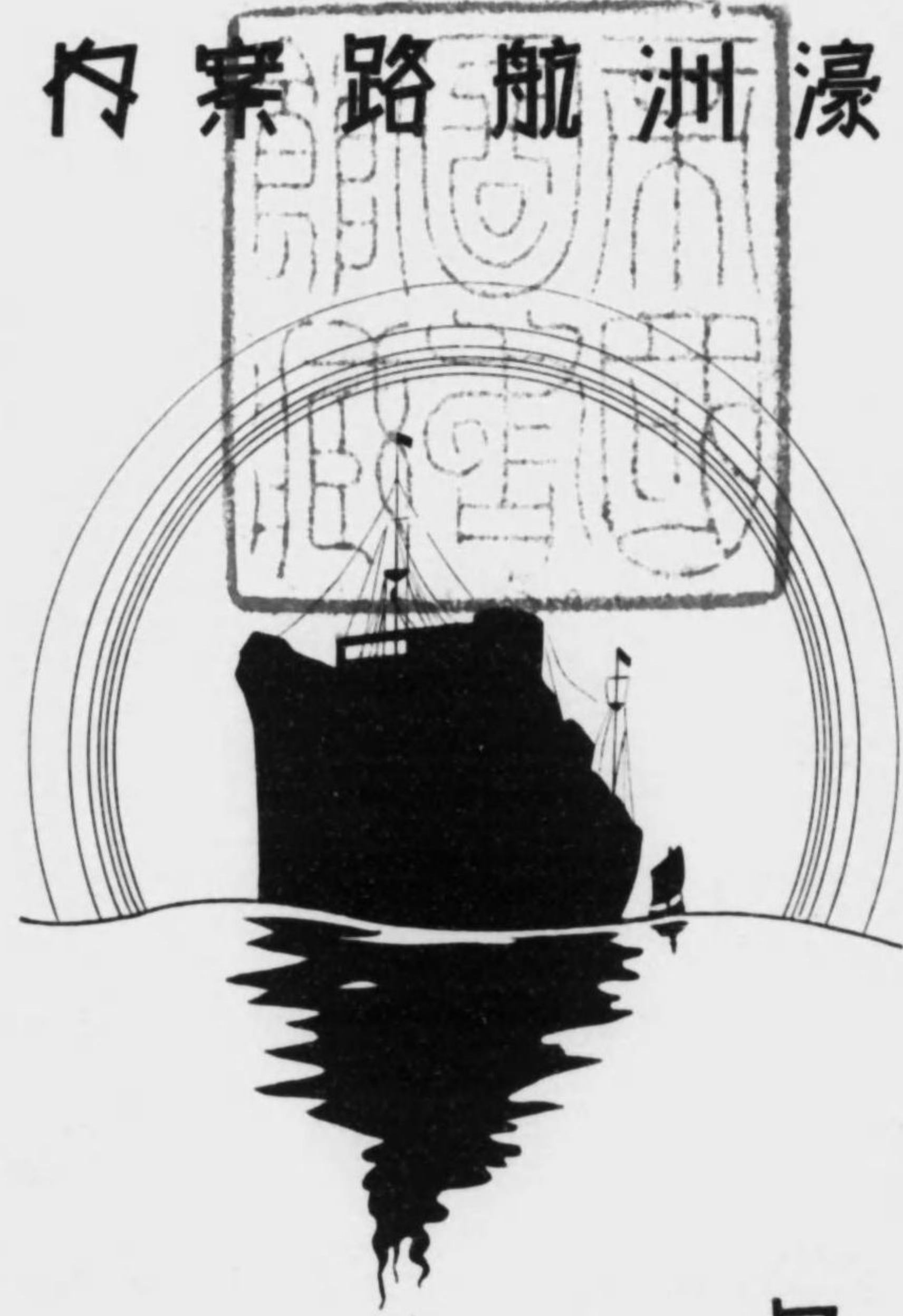


始



特255
602

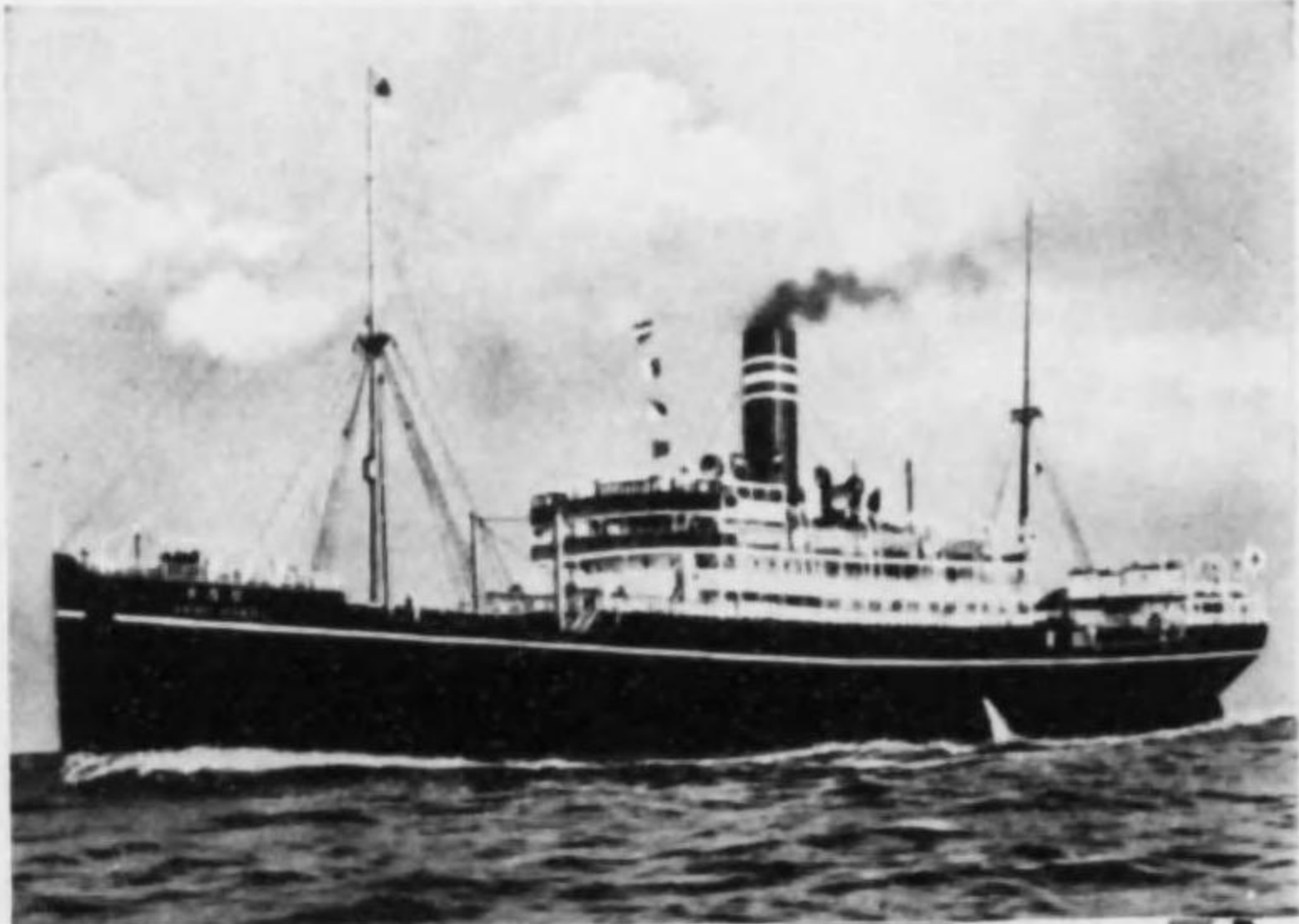
濠洲航路案内



日本郵船



賀
茂
九



壹
等
食
堂

壹
等
船
室





クービと市アリートクイヴ港香



(ラニム) 橋ズンヨジと川グジバ



壹等社交室

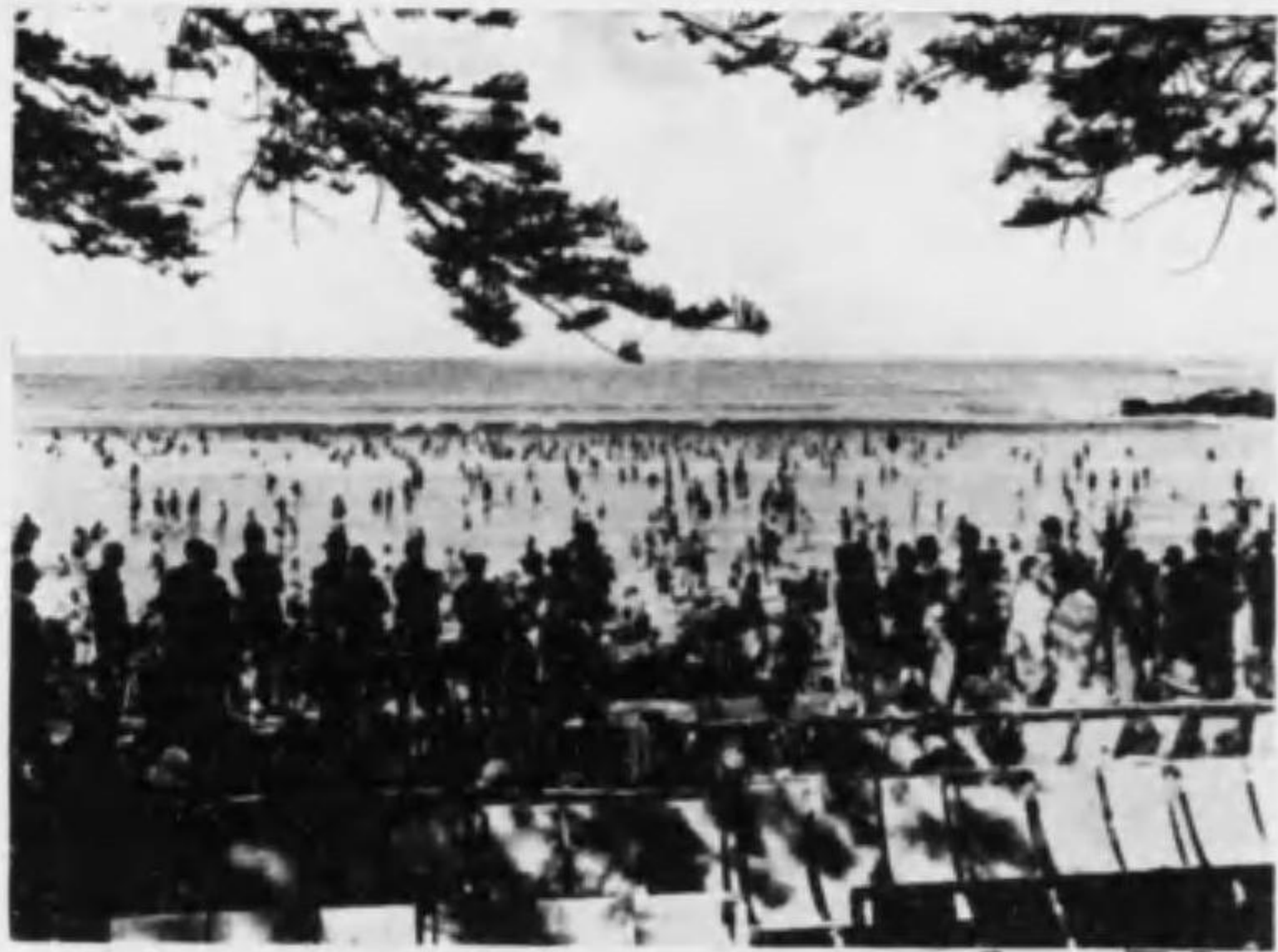


貳等喫煙室



貳等船室

海水浴場(シドニー)



シドニー・ハーバー・ブリッジ

レイン・コーヴ・リヴア
(シドニー)



ダヴアオの埠頭



島
島

プリズベン市街





街ズンリコ市ンーボルメ



園公ラドンザキレア市ンーボルメ

濠洲航路案内目次

一、濠洲大陸……………	一頁
二、當社の濠洲航路……………	二一三
寄港地―使用船―食事―小兒船賃―特別割引―御家族割引― 僱婢船賃	
三、日本より濠洲へ……………	四九
旅券出願手續―旅券査證―濠洲の氣候と携帶品―携帶金―寄港 地の通貨―船内の服裝―乗船申込の時期―御留守宅に到着通知 ―香港以東諸港間他船乗換の便―内地鐵道無料乗車の便―濠洲 航路寄港地の税關―濠洲入國規則―比律賓諸島入國規則	
四、寄港地案内……………	九一七
香 港……………	九
マニラ……………	一五
ダヴァオ……………	三
メナード……………	二六
木曜島……………	二七

濠洲大陸

濠洲は世界諸大陸のうち最も新しく知られたもので、百四十年程前に英國が奮つて探險植民して其の無盡蔵な富源の開發に著手して以來非常な發達を來し、今日では世界屈指の一生産地、英國海外植民地中最も重要な位置を占めて居ります。西部、北部、中部には不毛又は未墾の地も尠くないが、東部及び南部は土地肥沃、農産及び牧畜に適し、天與の礦産物に富み、氣候も健康に宜しい海岸に點在する各都市は近代文明の精粹を蒐め、設備に於て何一つ缺くるものはありません。住民は大部分英國人で、言語、風俗、習慣、政治、外交、教育其他一般の生活状態は英本國と異なる所がありません。

濠洲の主要な輸出品は云ふ迄もなく羊毛、小麦、金等で、貿易は英本國との間に最も盛大であるが、日本とは彼れが羊毛其他の原料品と我が製造品(雜貨)の交易が行はれ、兩地間海運交通の發達と共に漸次隆盛に赴きつつある状態であります。

濠洲は我が商工業者並びに貿易業者の注目すべき土地である許りでなく、他地方に於て見られない固有の鳥獸(カンガル、カモノハシ、エミュー等)棲息し、又珍しい植物が多數あつて科學者の興味を惹きます。殊に東南部シドニー、メルボーン附近は一般遊覽旅客に對しては「南大陸の樂園」とも稱すべく汽車、電車、通船の便は云ふ迄もなく、到る所平坦砥の如き道路は或は風光明媚なる港灣の岸を廻り、或は岌々たる山嶺の中腹を攀ち、自動車を驅つて易々遊

五、濠洲概観……………	二八一—三
沿革—政治組織—産業—國情—郵便—電信—通貨—ツリーリスト・ビュロー	
六、寄港地案内(續)……………	三一—四五
ブリズベーン……………	三二
シドニー……………	三四
首府キヤムベラ……………	四三
メルボーン……………	四三
七、南濠洲、タズメイニア及ニュー・ジラランド……………	四五—四九
アデレード……………	四五
タズメイニア……………	四六
ニュー・ジラランド……………	四七
八、太平洋周遊切符……………	四九
九、濠洲より瓜哇日本間周遊切符……………	五〇
十、濠洲より瓜哇方面へ……………	五一
十一、乗船御注意……………	五二

覽すべき場所が数限りなくあります。加ふるに現代的の諸設備を有する絶好のホテルは各地に所在して専ら旅客の慰安と便利を圖つて居りますから濠洲の旅は愉快其のものであります。

當社の濠洲航路

當社の濠洲航路は明治二十九年開始以來、日本及び濠洲間交通貿易の爲め寄與貢獻する所尠からず、今日では三船を以て毎月一回の定期航海を營んで居ります。

寄港地

横濱、名古屋、大阪、神戸、*三池、長崎、香港、マニラ、ダヴァオ、*メナード、木曜島、プリズベーン、シドニー、メルボーン（*往航に限り寄港）

使用船

北野丸	總噸數	八、〇〇〇噸
熱田丸	同	八、〇〇〇噸
賀茂丸	同	八、〇〇〇噸

使用客船は孰れも設備完整し、乗組員の優秀なる技倆と郵船獨特の懇切なる待遇とは相俟つて内外船客間に好評を博し、本航路經營各社中、最も優越なる地位を占めて居ります。

食事

壹、貳、特別參等は洋食、普通參等には和食を供します。

小兒船賃

三歳未満一名限り無賃。同一名以上の場合は各一人に對し大人定額四分の一。三歳以上五歳

未満は大人定額四分の一。五歳以上十二歳未満は大人定額の半額。十二歳以上は大人定額船賃を申受けます。但し日本諸港とメナード相互間は四歳未満一名に限り無賃、其他は各一人に對し大人定額四分の一。四歳以上十二歳未満は大人定額の半額。

特別割引

片道定額船賃御支拂の場合にのみ適用いたします。

イ 宣教師及び御家族（壹、貳等に限り）

壹割引

但し日本諸港と香港間は壹割五分引。日本内地諸港間は割引致しません。

ロ 樂隊又は俳優等の團體、大人定額五人分以上に對し

貳割引

御家族割引

ダヴァオ（を含む）以北東洋諸港間と濠洲諸港相互間を壹、貳等に御乗船の節は

イ 大人三人分又は三人分以上の船賃御支拂の向には

壹割引

ロ 大人四人分又は四人分以上の船賃御支拂の向には

壹割五分引

男女家庭教師、附添看護婦、僕婢等が主人の御家族と同船渡航の節は、家族割引に必要なる人員數に計入しても差支ありません。然しこれは規定の「僕婢船賃」でなく、家族と同等級船賃支拂の上渡航される場合に限りません。

僕婢船賃

壹等御乗船の場合に限り定額船賃の貳割引額。但し日本諸港間は割引がありません。

日本より濠洲へ

日本より濠洲への航海！ 其れは故ロンドン・タイムズ社長ノースクリフ卿の言葉を引用すれば即ち左の通りであります。

"This is no common voyage. It is a dream voyage, one which is beset with sunsets which to look at would have driven Turner to burn his palette and brushes in disgust."

「それは到底世にありふれた航海ではない、正しく美しい夢路を行く航海である。そこに屢々見る落陽の美觀に至つては、彼の巨匠ターナーたりとも恐らくはパレットも繪筆をも焼いて其の及ばざるを歎ずるであらう。」

今當社濠洲航路によりて渡航さるる船客の爲め、寄港地及び其の遊覽所、渡航に關する一般的注意事項を左に記述致します。

旅券出願手續

海外諸國に旅行するには先づ旅券を用意する必要があります。旅券を得る手續は旅券下附願に戸籍謄本（三箇月以内のもの）並に本人の寫眞（半身、手札形、臺紙なし三葉）を添へ、最寄の地方官廳を経て外務省へ申請するのであります。その詳細は各所屬の府縣廳に直接御尋ね

下さい。旅券の有効期間は下附の當日より六箇月であつて、若しその期間經過後、渡航なさる場合には再び出願せねばなりません。

旅券査證

旅券が下附になれば其れを出發地又は港に駐在する目的國の領事館（濠洲なら英國の領事館、マニラ及びダヴァオなら米國の領事館、等）に持參して一定の料金を支拂ひ旅券の査證を受けねばなりません。御渡航の目的が官用であると私用であるとを問はず、本人自ら出頭して査證を受けるのが原則であります。領事館により其の取扱が多少違ひ、或る領事館に於ては一定の申請書に姓名、職業、國籍、旅行目的地、旅行の目的等を記入して提出を要します。

濠洲の氣候と携帶品

旅行中は概して塵煙に浴することが多いから、衣類はなるべく濃厚色のものがよく、帽子もこれに準ずるものが適當であります。本航路は香港よりタウンズヴィル邊迄熱帶圈内に屬する地域を通航するのみならず、濠洲の地は赤道を距てて、吾が國と地球の正反對の地位にありますから、氣候は全く相反して居ります。即ち彼の地の夏は此の地の冬、此の地の夏は彼の地の冬ですから、その心を以て服装の準備をせらるるが宜敷しいと思ひます。

濠洲の氣候は日本の當月に六を加減して得たる月に於ける本邦の陽氣と想像せば大差ありません。即ち例へば日本の一月は濠洲に於て日本の七月、又日本の十一月は濠洲に於て日本の五月の氣候に當ります。

旅馴れた人は手荷物を極度に縮小します。西洋人は數百哩の旅行をする時でも、簡単にスト・ケース一個、他に手提革靴一個、外套一著位を携帯する程ですから、萬事簡便で且つ經濟的に済みます。故に成るべく手軽に旅行する準備が肝要であります。

禮服は是非入用の方もありませうが、勉めて平民的に旅行なさる場合にはモーニング・コートとスモーキング・ジャケット位をお持ちになれば充分です。手荷物は大きなトランク一個と別にスト・ケース一個位に止め、トランクは手荷物運搬者に委託し、スト・ケースには日常使用用品を納れて、御自身携帯せらるるが宜敷うございます。

携 帶 金

濠洲航路にては信用狀を携帯するも一法ですが、邦貨を香港迄持参し、其地の銀行又は兩換店で、フィリップン貨若干と濠洲貨とに兩換せらるる事も有利であります。兩換の時に注意すべきことは濠洲銀貨は紙幣に比し一磅につき三片丈け安價なことです。

寄港地の通貨

香港。香港銀弗（墨西哥弗に非ず）を單位とし、其の百分の一が一仙です。

マニラ、ダヴァオ。フィリップン銀貨ペソを單位とし、其の百分の一が一セントポです。

メナード。和蘭貨幣一ギルダを單位とし、その百分の一が一セントです。

濠洲。濠洲磅、單位英貨同様十二片が一志、二十志が一磅。

船内の服装

船内の服装は便利の點からも又國際的である點からも洋服が最も適當であります。若し和服を著用せらるる時は男子は袴を、婦人はベテイコート (Peticoat) とストッキングスを併用せらるる事をお勧め致します。晚餐には更衣するが一般の慣習であります。殊に壹等食堂に於ては男子は大抵スモーキング・ジャケット (タキシード) を著用されます。

乗船申込の時期

船室の用意は成るべく早くお申込を願ひます。殊に毎年四、五月並に九、十月は船客幅輳期でありますから、出来るだけ前廣に御申込み願ひます。當社に於ては船床約束の際は、先づ豫約金として乗船賃の四分の一を申受け、出帆前相當の日時に於て殘餘乗船賃の御拂込を受けて後切符を發行致します。

御留守宅に到着通知

當社は本航路各船のマニラ、ダヴァオ及濠洲諸港著の電報入手次第、直ちに之を濠洲方面行船客の御留守宅に通知致しますので、切符をお求めの際、其通知先所書を所定の用紙に御記入願ふ事になつてをります。

香港以東諸港間他船乗換の便

横濱、神戸、上海、香港間には當社米國線、南米西岸線、歐洲線、上海線等の船便が多くありますから、外國往來の船客は右區間何船に乗船せらるるも御隨意であります。但しお乗換に於ては、前以て御乗船地の當會社支店にお打合せを願ひます。

内地鐵道無料乗車の便

我國と上海以西諸港間往來の壹、貳等船客が内地諸港間の海路の代りに鐵道に據りたいと希望せらるる時は、別に汽車賃の支拂を要せず本船又は乗車地支店に於て横濱（又は東京）、名古屋、神戸、門司、長崎間の一部又は全部（横濱名古屋間を除く）に對し鐵道乗車券を發行し、手荷物は無賃制限に限り目的地迄無料で船便運送します。但し急行車及び寢臺車料金は船客の御自辨であります。本乗車券の有効期限は六ヶ月、其間は途中下車に制限ありません。

濠洲航路寄港地の税關

各寄港地に於ける税關の検査は、検査官の手に依り多少の相違はありますが、概して嚴重で中味を検査しなければ通關を許しません。又衣類身廻品等旅行中必要なりと認めらるるもの以外に對しては容赦なく課税します。

著港前手荷物内容申告を必要とする所もありますから、著港前事務長とよく御相談なさるのが宜しう御座います。

濠洲入國規則

濠洲は有色人種に對し移民の入國を絶対に禁止して居る位ですから入國規則は北米合衆國同様嚴密であります。即ち或一國語の書取及び口述試験に及第し得ざる者、相當所持金なくして上陸後公衆の救護を仰ぐ虞れある者、風癩、白痴又は傳染的疾患ある者、犯罪者等は禁入國者として一切上陸を許されません。特別參等及び參等船客は濠洲入國許可證を所持しなければ、

百磅の保證金を船會社に供託することになつて居ります。併し商用、視察、觀光の爲めの旅客は外務省より下附の旅券を携帯なされば何等面倒はありません。

比律賓諸島入國規則

比律賓諸島は從來通り北米合衆國と同様嚴密な入國法がありまして、契約労働者、傳染的疾患ある者、上陸後直に他の救護を仰ぐ虞ある者等は上陸を許されません。即ちマニラ又はダヴァオ揚り船客は、上陸後の職業に就き前約なく、又身體健全で、百圓以上の現金を携帯さるる必要があります。又入國税として十六ペソを納付せねばなりません。併し一時入國の後出國する通過客に對しては右入國税は頭初納入しても後から拂戻を受ける手續があります。入國税は乗船切符發行の際船賃と俱に邦貨に換算して申受け、當社より比島官憲に納附します。

寄港地案内

（本案内中引用の汽車賃、乗船賃、其他料金には隨時變更があります。）

横濱を發してより名古屋、大阪、神戸、三池、長崎に寄港、十二日目に船は香港に著きます。

香港

香港は支那廣東省珠江の河口に横はる約三十平方哩の一小島で、北緯二十二度十八分、東經百四十度十分に位して居ります。元々一小漁村で又南支那沿岸に跳梁してゐた海賊の巢窟として其の名を知られて居りましたが、通商上樞要の地として英國人の著目する所となり、千八百四

十二年南京條約の結果英領となりました。其後千八百六十年、對岸の九龍半島約四平方哩の地を併せ、更に千八百九十八年に至り、背面約二百七十平方哩に亙る地、竝に近海の小島に對し九十九箇年の租借權を得以て今日に及びました。香港島及び租借地の人口は八四九、七五二（一九三一年）であります。

本港は二面に山を負ひ、港内廣く且つ水深く、世界屈指の天然の良港であります。船上から本島を眺めますと全市が殆んど山陵から成り、海岸から山腹に至る迄歐風の大建物が層をなして相重り、日没後は全市が一大「イルミネーション」をなし非常に美觀であります。香港は素と突兀たる禿山で、瘴癘の氣が甚だしかつたのでありますが、英人が銳意開拓に従事し、水道を起し樹木を植ゑ、以て風土を一變し此大都市を現出せしめました。香港は亞熱帯に屬しますが、十一月から三月の交は溫度華氏六十度の間を上下し我が内地の春秋の候に同じく四月より九月の間は雨季であります。六月から十月に至る五個月間は暑氣最も酷しく七八九月の交は時として颱風に襲はれることがあります。本島の市街は City of Victoria と稱しまして、東西に細長く約五哩に及んでゐます。其の中部には歐米の商館が櫛比して商業區を成し、帝國總領事館及大會社、銀行支店の多くは海岸波止場の要部に集つてゐます。香港は一人の太守によつて支配せられ、其の太守は通常武官から任命せられます。其下に行政參議會があり、五名の官吏議員及び二名の非官吏議員から成つてゐます。又立法參議會がありまして、八名の官吏議員と六名の非官吏議員とで組織せられてゐます。

通 貨

香港銀一弗を單位とし、其の百分の一を一仙としてあります。通常上海銀よりも高價で爲替相場も亦一上一下して一定しません。

銀貨。香港政廳鑄造の一弗、五十仙、二十仙、十仙及び五仙の五種あります。五十仙以下の小銀貨は皆「香港」の刻印があります。應洋一弗貨は政廳鑄造のものと同價格で通用します。銅貨。香港政廳鑄造の一仙に限ります。

紙幣。一弗、五弗、十弗、五十弗、百弗及び五百弗の紙幣。The Hongkong & Shanghai Banking Corporation; the Chartered Bank of India, Australia & China; the Mercantile Bank of India の三銀行より發行してゐるものに限り、政廳で法貨として認定して居ります。尙前述の通り、濠洲磅、フィリッピン貨も香港で兩換するのは得策であります。

郵 便

電 信 (一語につき)

郵便聯合諸國	封書	二〇仙	端書	八仙	日	本	通常	一弗三五仙
英國及其植民地	同	一二仙	同	四仙	海峽植民地	同	同	一弗一〇仙
同上シベリヤ經由	同	二〇仙	同	八仙	馬尼刺	同	同	五五仙
支那	同	五仙	同	二仙	上海	同	同	二八仙
香港、九龍	同	三仙	同	二仙	支那(上海を除く)	同	同	四〇仙

關 稅

香港は殆んど自由港と同様であります。千九百九年以來、酒類に對し輸入税を賦課して居ります。又阿片及び武器彈藥類の取締が嚴重で、其の輸入に特別の許可を受けねばなりません。

乗物

香港・九龍間 Star Ferry 片道十仙、約十分毎に發着。

モーターボート 港内碇泊汽船に往復するに便利です。片道一弗二十仙。

人力車 十分間十仙、十五分間十五仙、三十分間二十仙、一時間三十仙、(後一時間毎に三十仙増)。

轎 轎夫二人。轎夫四人使用の場合は倍額見當。

平坦路。十分間十仙、十五分間十五仙、三十分間二十五仙、一時間三十五仙、

(後一時間毎に二十五仙増)。

坂路 十分間十五仙、十五分間二十仙、三十分間三十仙、一時間四十仙、

(後一時間毎に二十五仙増)。

自動車 一時間四弗乃至六弗。

電車 壹等十仙、參等五仙。

「ピーク」鋼索鐵道 全線片道三十仙、凡そ十分毎に發着。

旅館

日本旅館 東京ホテル、松原旅館、千歲別館(宿泊料六弗以上)其他。

西洋旅館 Peninsula Hotel, Hongkong Hotel, Repulse Bay Hotel, Gloucester Hotel, Peak Hotel, Hotel Cecil, St. Francis Hotel, Metropole Hotel.

宿泊料食事付八弗以上。

土産

籐椅子、紫檀細工、ジャボン、蜜柑、象牙細工、翡翠の類。

遊覽所

市街 海岸通りを Connaught Road と申しまして、波止場が多數あります。當社の小蒸汽船は Blake Pier から發着致します。此の波止場から左の方に行きますと一丁ばかりで廣場があり、其中央にヴィクトリア女皇の像があります。その左にある石造の大きな建物は法院です。帝國總領事館は Star Ferry の發着所に近き Prince's Bldg. にあります。コンノート・ロードに平行して電車の通じてゐる町を Des Voeux Road と云ひ、更に之を平行して Queen's Road があります。共に大商店が軒を並べてゐます。以上三つが香港で最も主要な街衢であります。

ヴィクトリア・ピーク (Victoria Peak) ブレイク・ピアから徒歩十分ばかりで、ピーク鋼索鐵道の發着所に著きます。之に乗つて約十分で、Victoria Gap と云ふ海拔凡そ一千三百呎の山腹に達します。更に此處より、徒歩若しくは轎に乗つて山嶺の信號所に來ますと、高さ海拔一千八百二十呎に達し、港内は勿論九龍半島の全景が一眸の中に入り、その絶景は此の地

を過ぐる人の見落すことの出来ない所であります。ピーク鋼索鐵道山頂終點より山を廻る散步路あり、散策に好適であります。

植物園 山腹に在り、歩いても轎に乗つても十四五分で著きます。規模が大きいと云ふ程ではありませんが、各種の美しい草木を蒐めてあり眺望も亦非常によろしいと云ふ程です。

ハッピー・ヴァレー (Happy Valley) 市の東端に平坦な小さな溪谷があり Happy Valley と呼ばれてゐます。中央に競馬場があり、毎年二月競馬を開催し、満都の士女を熱狂せしめます。其右端の山腹景勝の地に共同墓地があります。電車で往復約一時間位の行程です。

香港一周 近年香港島を一周する道路が開通して以來、自動車で僅か二時間餘りを費すと Aberdeen, Deep Water Bay, Repulse Bay, Тайム貯水池等の勝景の地を過ぎ全路二十五哩に互る變化極りない山水の風光を賞する事が出来ます。途中の Repulse Bay には同名のホテルがあり、浪靜かな洋上の小島を望み、一憩するには絶好の地であります。自動車五人乗十二弗、六人乗十六弗。

九龍 (Kowloon) 對岸九龍は近年異常の發達をなし、完全なる道路が四通八達した住宅地となりました。自動車を驅つての九龍半島一周は興頗る深く、海水浴場として知らるる Castle Peak を過ぎハルフ・リンクスと競馬場を以て有名な Fanling に到り南下して邦人同好の士を以て經營するゴルフ・リンクスの在る沙田を経て九龍に歸著する其行程六十哩、二時間半、途中の風光は一遊に値します。自動車五人乗十七弗五十仙、六人乗二十四弗五十仙。

海陸聯絡

廣東 海路八十哩 Hongkong, Canton & Macao Steamboat Co. の汽船で約八時間、毎日二回發船、船賃壹等八弗、往復十二弗。

鐵道百五十一哩約三時間、九龍より毎日數回發車、壹等五弗十仙。
澳門 (四十五哩) H. C. M. S. Co. 汽船、約三時間半、壹等往復五弗。

仙頭 (百七十六哩)、**廈門 (二百八十五哩)**、**福州 (四百五十六哩)** 大阪商船會社及び Douglas Steamship Co. の汽船毎週凡そ二回發著。
西貢 (千六十八哩) 佛國エム・エム會社汽船、隔週一回發船。

マニラ

香港を發し支那海を航走すること六百三十一哩、二晝夜でフィリッピン群島の首府マニラに著きます。

フィリッピン群島は總數約三千の島嶼より成り、總面積十一萬四千五百平方哩、其の最も大なるは面積約四萬一千平方哩のルソン島 (Luzon) 也。マニラは此の島の西海岸中央にあり、全島の人口一千六十餘萬人、内九十萬人は未開の土人であります。首府マニラは人口四十萬、帝國總領事が駐在して居ります。
帝國總領事館所在地 G. de Las Reyes Bldg., Plaza Cervantes, Manila.

歴 史

フィリッピン群島は往昔ボルネオ、ミンダナオの諸島を経て侵掠して来た回教徒の治下でありましたが、西暦一五二一年有名な葡萄牙の航海家マゼランによつて發見せられ、一五五〇年始めて歐洲人が來住しました。當時マニラは土人酋長二名により支配されパジグ川 (Pasig River) を境として河北をトンド (Tondo) 河南をマニラ (Maynila) と稱へました。Manila の地名はこれより起つたのです。次いで一五六五年西班牙人レガスピー (Legaspi) がセブ島 (Cebu) に永住植民地を拓き一五七〇年マニラを占領し一五七一年之を首府と奠め一五九〇年支那海賊に備ふる爲め、都市の周圍に城壁を建設しました。一六一五年頃には既に文化大に進み大學、病院の設けあり、印刷機其他の文明器具も使用されました。一七六二年「七年戦役」の際、英國は此の地を占領したが、翌一七六三年の巴里條約により再び西班牙の手に歸り、爾後百三十餘年間は同國の領土でありました。而して一八九八年米西戦争勃發、五月一日西班牙艦隊がマニラ灣に於て米國のデヴィ提督に粉碎されてより本群島の統治權は米國に移りましたが、一九三五年共和新政府が成立せられ、十年後には完全なる獨立を賦與されることになつてゐます。

位 置

マニラ市はデ・バヨ (De Bayo) に源を發する流程十四哩のバジグ川に跨がりマニラ灣に面して居ます。熱帯にあります、海上の涼風暑氣を緩和し、凌ぎ難いことはありません。年中の好季節は十二、一、二、三の四箇月でその平均温度は華氏七十七度乃至七十九度でありま

す。四、五、六月の頃が最も暑く、七、八、九月は雨季であります。

一八一九年は虎疫猖獗を極め惨害見るに忍びないものがありました。米國領有後シカゴのバーナム氏 (D. H. Burnham) が都市建設の衝に當つてより、衛生設備に巨額の資金を投じ、水道及び下水道を完成し、悪疫に對する懸念を一掃するに至りました。

今日當マニラ市に於ては道路、橋梁、建築物等悉く完整せる現代都市を見ると共に、隣接せる舊城廓では古色蒼然たる天主教寺院其他、昔時の面影を止め、宛然中世紀西班牙の都會に遊ぶ思ひをさせます。歐米人が此地を「東洋の眞珠」と稱呼するも亦偶然ではありません。

遊 覽 所

城 内 (Intramuros) 當港碇泊中の短時間を利用して遊覽せんとする人々は先づ城内を見落してはなりません。城壁の長さ一哩、幅半哩、周圍二哩半、これに五の城門と多數の小門とがあつて、城外の市街に通じて居ります。

城内に西班牙領當時の商賈、寺院、學校等近代都市の最も古き典型を保存し、懷舊の情を唆ります。

トンド (Tondo) 勞働階級土人の居住區域で、過去四世紀に亙る歐人治下にありて尙且つ其の影響を受くること少く、土人の最も原始的なる生活状態を見ることが出来ます。

ルネタ (Luneta) 城廓の西南隅海岸近くにある楕圓形の小公園で、音楽堂あり、毎週數夜奏樂あり、内側はトラックで各種競技に使用せられ、毎年二月には世界的に有名な謝肉祭の會

場に宛てられます。ルネタは西班牙領時代に、國事犯人を處刑した所であつて、犠牲者の一人であつたフィリッピン人の愛國者ホーゼ・リザール博士 (Dr. José Rizal) の銅像が今公園内に建つて居ります。

植物園 バジグ川の南方にあり、植物の種類尠くないが、寧ろ小公園とでも申しませうか、動物園、音楽堂があり、音楽堂には月曜日の午後五時より六時迄演奏があります。

水族館 科學局水族館は城寨の一廓プエルタ・リアル (Puerta Real) 稜堡にあり、珍奇の魚族と稜堡見學の爲め一覽の價値があります。開館時間午前九時より正午迄、午後二時より六時迄、休日には午後九時迄。入館料二十セントボス。

モンタルバン峽と水道 (Montaban Gorge & Water Works) フォート・マツキンレー (Fort McKinley) バジグ (Pasig) サン・マテオ (San Mateo) を經て此の地に至る山道の風光繪の如く、堤防の高さ一千呎あるモンタルバン峽は天下の觀物で、自動車にて夕刻迄に此處の觀光を終つて午後五時頃歸途につけば、途中日没の美景を賞でながらマニラ市街へ歸る事が出来ます。豫め中央水道局よりの許可證を受ける必要があります。汽車で行けば片道二時間の旅程。

アンチポロ (Antipolo) バジグ川の流域に沿ひ、フォート・マツキンレーを過ぐればマリキイナ (Marikina) 溪谷に出ます。アンチポロはこの先にあり聖母マリアの像を祠る寺院 (Nuestra Senora de Pazy Buen Viaje) あり、古來平和と航海安全を願ふ者の尊崇淺からぬ所

であります。往復三時間。

フォート・マツキンレー (Fort McKinley) と**ガダルーフ** (Guadalupe) 廢墟。ガダルーフの廢墟はマニラを去る五哩、バジグ川を瞰下する小丘の上であり、其の創建は一六二〇年頃と稱せられ、苔むしたる廢墟は僅かに比島の舊覇者、古代西班牙帝國の勢力と光榮の名残を止めてゐます。自動車にて僅かに二時間を費せば、マニラ市よりバジグ川に沿ひ、この廢墟を訪れ、世界最大の兵營地の一なるフォート・マツキンレーを經てマニラ市街に歸著することが出来ます。

ロス・バニェス (Los Baños) 風呂場の意、マニラを隔たる三十五哩、豊富な温泉滾々として湧出するので此の名稱を得ました。温泉の效驗著しく、皮膚病とリユーマチスとに特效ありと言はれてゐます。現に陸軍の療養所の設けあり、清透浩波の湖水ラグーナ・デ・ベーに面し、風光また絶佳。邦人經營の旅館があります。

途上竹のオルガンを備へて居るので有名なラスピナス教會 (Las Pinas Church) あり、アラバング (Alabang) には政府の農事試験所と家畜飼育場とあり、愛國者リザールの生地なるカラムバ附近は砂糖の産地にて、この町にも製糖所があります。(汽車にて二時間半)

バグサンハン峽とマダダビオ瀑布 (Pagsanjan Gorge, Magdapio Falls) バグサンハンはマニラより汽車にて三時間半の距離にあり、此處でバンカス (土人の獨木舟、舟夫二人) を備ひて溪流に棹せば、高さ四百呎の懸崖絶壁に挟まれて幅僅か百呎の間を流るる水勢迅く、溯江約

六哩の舟遊は壯絶快絶であります。綠樹鬱蒼、晝尙小暗き兩岸の景色は絶えず人目を樂ましめ、處々懸崖にかかれる瀑布は更に一段の風趣を加へます。此の觀光日程一日半、自動車でバグサシハンに行けば一日で充分です。

バギオ (Baguio) 山都バギオはマニラの北百七十五哩、ベンゲット (Benguet) 山脈の嶺四千五百呎乃至五千五百呎の高所にあり、八千呎の高山に挟まれた山中の都會であります。元渺小の一山村に過ぎなかつたが、近年都人士絶好の銷夏地—松柏中の健康地—なるを認められてより、急に發展して、最近この山中に一都市(人口六千)を現出しました。夏季には政府の首腦者が此處に避暑するのでフィリッピン政治の中心も亦バギオに移る状態であります。電信は世界各地に通じ、電話は二十五哩以内の町村に聯結し、百キロメートル北方には登山所、登山者宿所の設あり。其他市場、消防隊、病院、圖書館、氣象臺、觀測所、劇場を初めとして、設備完全な旅館、俱樂部、ゴルフリンクス、射的場、國際競技の催さるる打毬場、運動場、テニス・コート、數個の野球場等何一つ備はらぬものはありません。自動車及び乗合自動車の便あるは勿論です。氣候極めて溫和、七、八、九月の盛暑の候に於ける最高記録は僅に八十四度七分を示すに過ぎず、同様最低温度三十七度四分、而も晝夜の變化少く、空氣はオゾンを多量に含み絶對に無菌であると云はれて居ります。以上の如く氣候適和なる上に都會としての設備も完成し、附近亦勝地に富むので、週日を此の山間に送るも倦怠を覺えない位であります。バギオに至る道は左の通り二つあります。

(一) マニラよりベンゲット路 (Benguet Road) を經て行くもの〔全路自動車によるか、又はダモルナス (Damarinas) 迄汽車、あと自動車による〕。

(二) 汽車でバウアン (Bauang) に至り、それより自動車にてナギリアン路 (Naguilian Road) を經由するもの。

尙旅客飛行機に依ればマニラよりバギオ迄約一時間で達します。

通 貨

米金貨を基準とし、其の基準なる銀貨一ペソに米金五十仙の價格を保たしめて居ります。即ち米貨一に對し比貨二の割合で、一ペソは邦貨の一圓に匹敵し、市價の變動は少ない。通貨の種類は紙幣と銀貨との二種あり、銀貨は一ペソの外に五十セントポス、二十セントポス、十セントポスあり、他に五セントポスの白銅貨、一セントポスの銅貨を使用して居ります。紙幣は一ペソ、二ペソ、五ペソ、十ペソ、二十ペソ、五十ペソ、百ペソ、二百ペソ及び五百ペソの數種あります。

郵 便

市内郵便	封書	二セントポス	端書	二セントポス
群島内	同	四セントポス	同	二セントポス
米 國	同	六セントポス	同	二セントポス
外 國	同	一六セントポス	同	一〇セントポス

乗物

電車 均一制で壹等十二セントタボス、貳等十セントタボス。
自動車 貸切自動車 市内三十分につき一ペソの割。

タクシー 優良車 最初の五二〇米二十仙、餘は四〇〇米につき五仙宛。
普通車 最初の八〇〇米十仙、餘は六〇〇米につき五仙宛。

旅館

Manila Hotel, Bay View Hotel, Luneta Hotel, Plaza Hotel, Leonard Wood Hotel 宿泊料
八ペソ以上。

土産

マニラハット、レース、葉巻等。

タヴァオ

マニラ出帆後、船は針路を南にとり、次いで左折北進してダヴァオに著きます。航程八二五海里。

ダヴァオ (Davao) はミンダナオ島ダヴァオ州の南西、ダヴァオ灣の北西岸に注ぐ河畔にあります。當社船は河口より北東方サタナ (Sagana) の東に錨泊します。ダヴァオ州は恰度我國の四國位の面積で、人口は僅々約十三萬に過ぎません。之を四國の人口三百萬に比べると、如

何に同州の人口が稀薄であり、又それだけ開拓すべき廣大な土地が残つてゐるかが想像されるでせう。

本港は今から八十餘年前、即ち一八四七年に初めて存在を見た微々たる小漁村であつて、極く近代まで舊態を保持してゐたものですが、明治三十七年頃、太田興業會社の前社長太田恭三郎氏が邦人労働者約百八十名をダヴァオに送つて、麻栽培に従事せしめたのが、抑々同地の開拓發展の端緒となつたのであります。太田氏は之等の移民と共に惡戦苦闘の結果、明治四十年五月、今の太田興業株式會社を創立し、爾來益々邦人の先驅となつて、遂に今日の盛況を見るに至りましたが、不幸病魔のために大正六年、享年纔に四十二歳で早逝されました。ダヴァオ發展の歴史は、やがて太田氏の奮闘史であるので、實は同氏の如きは我國海外發展の偉勳者として永久に記念さるべき人物であります。

ダヴァオは以前一度開港されましたが（一九〇八年七月一日）、當時同地に於ける商産業は未だ甚だ貧弱で、港の維持にさへ困難を感じる状態にあつたため、開港僅々二箇年の後、一九一〇年十月閉港の已むなきに至りました。然し同地方の産業はその後急激に非常な發達を示し、特に邦人の經營栽培にかゝる南部ミンダナオ産出のマニラ麻及びコブラの集散地として、一般商業取引も漸次隆盛となつたので、大正十五年一月一日再び開港されることになりました。その年の三月、同地開發の恩人である太田氏のために、日米比人の贈金と協力とによつて一大記念碑が、太田耕地ミンタルの地をトして建設され、同氏の偉業を傳へることになりました。

邦人移住當初に於ける一小漁村ダヴァオは、前述の通り邦人の辛苦努力によつて、ザムボア
ンガに對する新開港ダヴァオとなり、今後の發達隆昌大に囑目すべきものがあります。港内に
はいづれも日本人の手に成つた太田興業及古川拓殖會社の棧橋がありますが、これなどは如何
にも日本人の力によつて開かれた港といふ愉快な感じを與へます。

本港の人口は約一萬八千、大部分は比島人で、外國人の在住者は支那人約千人を初め、日本
人の約六百、其他は米國人、土耳其人、西班牙人等併せて五十名程に過ぎません。邦人は主と
して商店、旅館、大工、鍛冶等を業として居ります。現在本港には帝國領事館、ダヴァオ栽培
協會、日本人會、佛教寺院、日本人小學校等があります。

ダヴァオ港を中心とした灣沿岸及び内地には邦人約一萬四千人、即ち比律賓群島在留同胞人
の約六割が在住して居ります。中には野菜栽培又は漁業に従事して居るものがありますが、主
として麻の栽培を營んで居ります。因に同地方の同胞産出にかゝるマニラ麻は、實にダヴァオ州
全産額の過半を占めて居るのです。

氣候

ダヴァオは緯度(北緯七度)から申しますと熱帯ではありますが暑氣は左程でなく、溫度は
一年を通じて六十八度から八十五度の間を上下し、降雨は一週一、二回あるので、遙か北方の
マニラよりは、却つて凌ぎ易いのであります。殊に邦人の多く活動する麻耕地は、大部分ダヴ
アオ附近の三高峰、アツボ、マツキンレー、ルーズベルトの裾野、海拔二百乃至五百尺の高原

にありますから、朝夕は寧ろ涼氣を覺える位です。従つて衛生状態は一般に極めて良好で、惡
疫流行などは曾つて見た事がありません。尙ダヴァオは比島政府の官營病院、ミツジョン病院
等があります。

交通

ダヴァオ附近の交通機關としては今の處汽車も電車もなく、主として自動車を用ひられ、全
州に互つて利用されて居ります。

言語

知識階級老年人は西班牙語、青年及び幼年は英語、一般勞働者はフィリッピン地方語を使用
して居ります。

ミントル

ダヴァオ港から坦々たる道路を西に行くこと二里で、太田興業會社本店の所在地タロモ
(Talomo) に達します。遙か海中に突出せる同社經營棧橋には、大小汽船が常に横付となつて
荷役に忙殺されてゐます。その爲めに附近には數百軒の商店街が続いて居ります。此處から西
北二里でミントル(Mintal) に著きます。此附近は太田興業會社事業地の中樞で同社支店を初
め、太田病院、ミントル日本人小學校等もあります。尙此地方からダヴァオ港にかけて自動車
三百臺もありますが、其過半数は日本人の所有に屬します。また同地在留邦人の娛樂機關とし
ては、日本人會經營の巡回文庫、巡回活動寫眞及闘鷄等が主なるもので、運動方面ではテニス

が却々盛んであります。

メナード

昭和五年より新たに本航路社船の寄港地となつたメナード港は蘭領セレベス島ミナハサ州の北端に在り、人口大約二萬七千を有する自治制の都市であります。今から約二百六十年前、和蘭人の手に依つて開拓されて以來農業及林業を以て開ゆるミナハサ州の主港として發達して來ました。氣温は日中でも八十度乃至九十度、朝夕は七十四、五度にて、地方病と稱すべきものなき健康地で、土地肥沃、到る所椰子樹栽培せられ、人家、道路共に整然として居ります。附近一帯は風光の明媚で知られ、邦人間にメナード富士と呼ばれる麗峰が背後に聳え、特に近郊海拔二千餘呎の山上にあるトンダノは湖水、温泉のある勝地として有名であります。

この地方に於ける各官廳の首腦者は多く土着の人であります。和蘭人が助役の形で實權を握つて居ります。支那人はメナードに四千餘名も在住し、資産階級多く、商業上一大勢力を有つて居ります。日本人は當地に六十名其他のものを合せ約百名程で商業に従事する者が多數を占めて居ります。主要産物はコブラ及び木材で、珈琲、籐葛、高瀬貝之に次ぎ、各地に輸出せられます。工業皆無の爲め輸入品は雜貨及食料品以外には殆んど何もありません。輸入雜貨物は日本品が優勢の地位を占めて居ります。

多島海

メナード、木曜島間の航海は可成の長區間ではありますが、多島海を縦行する事とて海上極めて平穩、全く内海を行くと等しく、而かも貿易風吹き來つて毫も炎熱を感じることはありません。メナードを出れば、船は忽ちモルツカ諸島 (Molucca) とセレベス島 (Celebes) の間なるモルツカ水道 (Molucca Passage) に達します。赤道は實に此の水道の中間にあります。モルツカ水道を通り再びバンドラ海 (Banda Sea) を東南に、續つてアラフラ海 (Arafura Sea) を東航すれば、メナード發後五日目に木曜島に達します。

鳥島

木曜島に入る一晝夜半前、船は綠樹蒼鬱たる一小島の傍を通過します。此の島は全く無人の小島であります。海鳥夥しく此處に棲息し、汽笛を鳴らせば、忽ちに飛翔して天日爲めに暗く、又航海中の一奇觀たるを失ひません。

木曜島

木曜島 (Thursday Island) は濠洲東北の關門ビートルズ海峡 (Torres Straits) を扼し、要塞地帯であります。木曜島の名は一六〇六年本島を發見した西班牙の航海者の名をとつてつけたのであります。

本島數時間の碇泊を利用して上陸せらるるならば、先づ一八九〇年クエッタ號 (s.s. Quetta) 難船者の爲めに建立されたるクエッタ記念寺院に詣でて横死者の靈を慰め、又附近處々に丈餘

の蟻の塔が立つて居るのを見物せらるべきであります。
此處木曜島は蕞爾たる小島に過ぎませんが、眞珠貝の産地として世界的に名高く、邦人で採貝の業に従事して居る漁夫約六百名が居住してゐます。

濠洲概観

木曜島より船は濠洲の海岸に沿ふて南航し、途中ブリズベーン港を経て一週日の後シドニーに著きます。各港の案内を記す前に先づ濠洲全國の概略を敘述致します。

沿革

濠洲近代の歴史は一七七〇年英國の大航海家キャプテン・クック (Captain Cook) が本洲東海岸を訪れたのに始まりました。クックは一七七二年再び來航、英帝國は茲に始めてクックが上陸したボタニー灣 (Botany Bay) を囚人流謫地と定めました。ボタニー灣はシドニー港の南方約八哩の地に在り、クック上陸の場所には今記念碑が建つて居ります。英政府はキャプテン・フィリップ (Captain Phillip) を指揮官として囚人七百五十七名 (内百九十二名は女囚)、海兵二百八名 (其内の妻女四十名) を六隻の輸送船に搭載、三隻の食糧船を附けて派遣しました。一七八八年一月二十日船隊はボタニー灣に投錨しましたが、フィリップは清水の不足其他の理由により此の地の不適當なるを認め、ブローケン灣に移らんと小舟を進めると、ポート・ジャクソン灣内無比の良港あるを發見し、一月二十六日船隊を此處へ入れて人々を上陸せしめ

ました。このポート・ジャクソン灣 (Port Jackson) をクックが命名しただけで、中へは入らなかつた現在のシドニー港であります。翌一月二十七日人員點呼をした處總數一千三十名ありました。之即ち濠洲開拓の先驅ニュー・サウス・ウエイلز州最初の植民で當時の家畜は公私併せて牝牛二頭、牡牛三頭、牝馬牡馬三頭、仔馬三頭、羊二十九頭、山羊十九頭、豚七十四頭、兎五頭、七面鳥十八羽、鷲鳥二十九羽、家鴨二十五羽及び鶏二百十羽に過ぎませんでした。一八五一年金礦の發見せらるるに至り、來住する者漸次増加し、同年ニュー・サウス・ウエイルズ州の南方に新植民地を拓きヴィクトリア州と名づけました。一八五九年更に北方に植民地を新設、之をクィーンズランド州と呼び、總て是等諸州を相合して濠洲聯邦を組織しました。爾後年を趁ふて膨脹發展し、特に一九一四年勃發した歐洲大戰は、英帝國に於ける濠洲の地位を著しく向上せしめたのであります。

政治組織

濠洲聯邦はニュー・サウス・ウエイلز (New South Wales)、ヴィクトリア (Victoria)、クィーンズランド (Queensland)、ノーザン・テリトリー (Northern Territory)、サウス・オーストラリア (South Australia)、ウエスタン・オーストラリア (Western Australia) 及びタズメイニア (Tasmania) の七州と屬領諸島とより成り、各州夫々内閣と議會とを有し、上に英國皇帝の任命にかかる總督駐在して共に執政に任じて居ります。聯邦政府は更に各州政府の上であり、最近聯邦總督は各州總督と協力して全濠洲を統治し、其の下に三十六名より成る元老

院と七十五名より成る衆議院とありて内閣の施政を批判協佐します。聯邦政府の首都キャンベラ (Canberra) はシドニーの西南に建設され、昭和二年五月には、ヨーク大公同妃殿下台臨の上盛大な開府式が舉行されました。

産業

濠洲は其地熱帯より亞寒帯に跨り、面積三百萬平方哩、略々全歐洲と匹敵する大國であります。併し開國日尙淺く、且つ住民僅少にて密度僅かに一平方哩二人に過ぎないこと、有色人種の入國を禁止すること、勞働者の勢力過大なること等、産業上の發展を阻止する原因が尠くありませんが、羊毛、小麥等を初めとして各種の産業年々進歩發達の途に向つて居ります。

國情

國民一般の氣風は清澄な氣候の影響によるのか、英本國人の保守的で萬事につつましやかなるに全く相反して、進取開放的で自由不羈なると共に、競争心と排他の觀念熾烈なものがあります。鐵道が各州幅員を異にするが如き、或は又濠洲聯邦首府の設定に幾多の紛争を續けた後、シドニー、メルボーンの何れにも置かず、別にシドニー西南の都市キャンベラ (Canberra) が選定された如きことは、此の國民性の表現に外ならないのであります。他面元來運動好きの英國人は、此の地にありて一層其の熱の旺盛なることを目撃します。その昔橄欖薫る南歐希臘其の他に體育が榮えた様に、四時清朗で氣候適和なる此の地に運動の盛んなることは敢て偶然ではないでせう。運動の愛好は惹いて各種競技の發達を來し、更に勝負事を楽しむに至るのであ

ります。競馬の盛んなのは此理由に因るので、濠洲の各都市共二三の競馬場の無い所なく、小競馬は毎週數回行はれ、春秋二期の大競馬季節には各自業務を放擲しても、競馬若しくは其見物に熱中する有様であります。

郵便

濠洲及全英帝國治下 封書 二片(一オンスに付) 端書 一片半
外 封書 三片 端書 一片半

電信

市内 電報 三十字迄(宛名共) 一志三片 (追加一語につき半片)
内 國 電報 (普通報) 十六字迄(宛名共) 一志 (追加一語につき二片)
州 州 十六字迄(宛名共) 一志四片 (追加一語につき一片)
無 線 電 信 (ビーム無線電信社扱) 一語につき六片三分の二
英 國 一語につき五片六分の五乃至六片三分の二
加 奈 陀 一語につき八片半乃至九片三分の二
米 國 一語につき三志五片
海 底 電 信 (The Eastern Extension A. & C. Telegraph Co. 扱)
日本(朝鮮) 一語につき三志五片

香港、比律賓、海峡植民地、印度 一語につき二志六片
上海、佛領印度支那 一語につき二志八片
新西蘭 一語につき四片半

通貨

濠洲獨特の紙幣と銀貨を使用しますが、其種類稱呼共に英本國と同一であります。

ツーリスト・ビュロー 濠洲の各都市には何州たるを問はず、官營のツーリスト・ビュローあり、旅行案内書其他各種の印刷物を無代又は實費を以て配布し、又旅客の質問に應答する等便宜を計りますから、それに就き旅行上のヒントを得らるるも結構です。その主なるものは

Sydney.....Tourist Bureau, Challis House, Martin Place, Sydney.

MelbourneThe Government Tourist Bureau, Swanston Street, Melbourne.

BrisbaneIntelligence and Tourist Bureau, Queen and George Streets, Brisbane.

AdelaideThe Government Intelligence and Tourist Bureau, King William

Street, Adelaide.

PerthThe Government Tourist Bureau, 62 Barrack Street, Perth.

Hobart.....Tasmanian Tourist Association, Hobart.

ブリスベーン

木曜島を出でて走ること三晝夜半、船はウイツサンデイ・パス (Whitsunday Pass) を通過します。此處は兩岸相迫り、放牧の牛馬、所々に聳立する蟻の塔を指呼の裡に望見することが出来ます。更に二晝夜弱でモアトン灣 (Moreton Bay) に至り、それよりブリスベーン川を溯江すること十八哩、ブリスベーン港に到着します。

ブリスベーンはクエーンズランド州の首府で人口三十七萬、北濠洲第一の都會であります。

外國航路の汽船何れも此處に寄港し、商業盛んに、北部濠洲農産物の集産地です。當社代理店 Burns, Philp 會社は 128, Adelaide Street にあります。

旅館

Bellevue, Lennons, Gresham, National.

遊覽所

ブリスベーン市は美しい山河に圍まれて居り、市内の植物園、博物館の外、自動車賃して足一步郊外に出づれば、何處にても一日の遊樂を恣にすることが出来ます。

山

マウント・クーサ (Mt. Cootha) 高さ七百三呎、距離四哩。又ワン・ツリー・ヒル (One Tree Hill) と呼ばれるホワイト・ヒル (White's Hill) マウント・グラヴァット (Mount Gravatt) と共に市を距たる六哩。右三山に登る時は、ブリスベーン河の流域の山野視界に展開し、眺望絶佳であります。

海

海岸にはサンドゲート (Sandgate)・ラドクリフ (Radcliffe)・クローヴランド (Cleveland)・レッドランド・ベイ (Redland Bay) 等の勝地あり、何れも二、三時間を以て周遊が出来ます。尙市より鐵路六十九哩を距たるニュー・サウス・ウェイルズ州との境附近にはクローランガッタ (Coolangatta) の名勝あり、ツウイード川 (R. Tweed) の河口に位し、山水の美を併せ具へ、近年有数な保養地になりました。

シドニー

ブリスベーンを發し南走更に五百八哩、シドニーに達します。シドニー港はキャプテン・フィリップが時の英國爲政者の名をとつて命名したものであります。船がポート・ジャクソン港 (Port Jackson) に入らんとする時、斷崖巍然と聳ち港口を扼するのが見えます。この絶壁はシドニー・ヘッド (Sydney Heads) 曰、其北岸の高さ二百呎、南岸の高さ三百五十呎、港口の幅員一哩半を開けて天然の防波堤をなして居ります。港内は水深五尋乃至八尋、入口の水深も亦充分あり、最干潮時に於ても吃水二十七呎の大船を容易に進むことが出来ます。港内航行區間の平均幅員四分の三哩、港口より大船の繫泊所まで四哩、更に此奥十三哩なるバラマツタ川 (Parramatta River) 迄航行自由であります。全港の廣さ九平方哩、海岸線は實に百八十哩を超えて居ります。船が灣内に入ると陸には赤薔白堊の瀟洒な家屋が綠樹の間に隠見し、紺碧の海

には織るが如く行き交ふ汽船の間を白帆點綴し、海鳥啼々として飛翔し、宛然一幅の活畫であります。天與の良港に加ふるに風光斯の如く明媚であるので、世界の三大美港の一に數へられて居ります。

當地の一偉觀たるを失はぬのは、一九三二年開通されたシドニー・ハーバー・ブリッジ (Sydney Harbour Bridge) であります。ドーズ・ポイント (Dawes Point) からミルソンス・ポイント (Milson's Point) に架した全長三千七百七十呎といふ堂々たる橋梁で、中央アーチの長さ千六百五十呎、水面上百七十二呎にあり、巨船の通航も自由であります。附近の所要土地購入費を加へ費用總額殆ど一千万磅を要して居ります。

シドニーはニュー・サウス・ウェイルズ州の首府、人口百二十六萬を有し濠洲第一の都會であります。歐洲、東洋、南北米其他世界の各地より來る汽船は此の地を著發港となし、商業貿易極めて股盛です。(海陸聯絡の項参照)

濠洲貿易の約三割五歩は此の港に於て行はれ、對日貿易も亦盛大であります。

帝國總領事館は Grace Bldg., 77, York Street に在り、本邦の大商店の支店も數十あります。尙當社の在勤員が駐在して居り、當社代理店 Burns, Philip & Co. は 7, Bridge Street に在ります。

旅 館

Australia, Sydney, Metropole, Petty's, Usher's, Imperial, Wentworth, Carlton 等、宿泊料

一日一磅位。

サーキュラー・キー (Circular Quay)

港と市街の相接する所で、多数の渡船發著所と大船の棧橋とあり、郊外と市街との連鎖を爲して居ります。朝夕のラッシュユアワーには渡船の往來織る様であります。又日曜祭日等には郊外へ探勝行樂の客で非常に賑やかです。

植 物 園

サーキュラー・キーの上方、總督官邸とファーム・コーヴ (Farm Cove) に挟まれた四十六英町の大公園で、灣に臨みて風光絶佳、港内を走る汽船ヨットは風趣を加へ實に繪の様であります。水曜日の午後は此處で音樂の演奏あり、又この附近には美術館、博物館もあります。

動 物 園

サーキュラー・キーからトロンガ・パーク (Toronga Park) 行渡船に乗れば一筋路です。全山を加工して廣大な動物園を設け、獅子、虎の如き猛獸も壕を距て、放飼され、檻に入らず自然の儘の棲息状態を見せる様にしておりますから、必ず一覽すべき價値があります。

市外近距離の地に勝地名勝に富むこと他に其の比類がありません。今其の最も著名なるものを左に挙げます。

ナショナル・パーク (National Park)

市の南十八哩、廣さ三萬六千英町ある幽邃の境で、亭々たる大樹の枝に小禽囀り、蒼然たる

綠叢の間鹿の群が逍遙する。谷には清冽な溪流東に流れ、末は海に注ぐ。四季遊樂には好適、銀鱗躍る清流にボートを浮べる樂は最上であります。

この國立公園を林學博士本多靜六氏は次の如く推賞されてゐます。

『オーストラリアの多くの森林が乾燥したまばらな淡黄色の林相であるのに、この公園だけは海岸に近いためか、濕氣に富んで森は青くしげり、水は清く澄んでゐるのは、誠に天がこれを國立公園として與へたものではあるまいか。日曜日や祭日にはシドニーその他の都市から多数の臨時列車を仕立て、無代同様に安い往復切符を發行するので、六日の間あくせくと働いて疲れた市民は、一日の休養のために、上下貴賤の區別なく、辨當に少し位の手料理とビール位を携へて、老も若きも男も女も家族を擧げてこの公園に遊び、草原に遊技をなし、川や海に糸を垂れまたは水泳に、林間の逍遙に、悠々自適して六日間の疲れをなほし次の六日に對する奮闘力を養ふのである。この時の公園は、さながら一場の極樂園であつて、貧富貴賤の別なく全く民衆的樂園の觀のあつたことは、私の大に痛快を感じた所で、私が大學で國立公園の講義を初めた根源は、實にシドニーのナショナル・パークにおける感激に基因するものである。』

クリンガイ・チエイヌ (Kuring-gai Chase)

市の北方三十哩、ナショナル・パークと同様の勝地で、面積三萬五千三百英町あり、ブロークン灣を挟み風景佳麗です。

ブリュー・マウンテンズ (The Blue Mountains)

シドニーより西方約七十哩の地點にあり、海拔一千呎乃至三千呎に亙る高原で、山深く谷幽邃を極め、瀑布到る所の懸崖にかゝり、山頂の眺望又壮大にして雄麗、到底筆紙に盡すことが出来ません。

チエノラン・ケイヴズ (Jenolan Caves)

ブリュー・マウンテンズの西方近距離にあり。形状の怪異で色彩の多様な鐘乳石、石筍を包蔵する巨大なる石灰洞です。洞内には電燈點せられ、政府の經營にかゝる設備の行き届いた旅宿があります。シドニーより鐵路約六時間。

ホークスベリー川 (The Hawkesbury River)

市の北方三十六哩、汽車にても汽船にても行かれます。十九世紀末の文豪アンソニー・トロループが其の美をライン川になぞらへてより、一層有名になりました。釣絲を垂るるによるしく、舟を浮べるに適して居ます。

コスシュースコ山 (Mt. Kosciuszko)

ニュー・サウス・ウェイルズ州の南部、濠洲最高の山(七三二八呎)です。冬季降雪凍結する時にはスケート又はスキーの遊戯を、夏は避暑に、庭球、打毬、釣りに楽しい日を過すことが出来ます。山頂より十七哩下にコスシュースコ・ホテルありて登山者に便宜を與へます。シドニーからホテル迄汽車及び自動車で約十六時間の旅程。

ブーリ・パス (Bulli Pass)

風光明媚なる南海岸にあるブーリ・パス迄、日歸りの旅行が出来る自動車の便があります。ブーリ峠より見た山海の眺望は、一幅の活畫を展べた様で、晴天の日は三十哩も先が見えます。同所より歸路は森林の美景に富む國立公園のレディ・カーリントン道路 (Lady Carlington Drive) を通つてシドニーに歸るのが順路であります。

港内遊覽

州政府ツーリスト・ビュロー經營の港内遊覽船が、毎火曜日及び木曜日の午前と午後フォート・マツカリー (Fort Macquarie) を發し午前中は市街沿岸の造船所、船著場等からバラマツタ河邊まで巡覽し、午後は其他の港内の入江及び島々岬角等を觀覽し、夕刻迄に出發點のフォート・マツカリーに歸著するので、この遊覽船に乗れば、比類なきシドニー附近の勝景を遺憾なく探ることが出来ます。因みに全航程約六十哩であります。

シドニー附近海水浴場

シドニー市街から電車又は通船で半時間位の所にマンリー (Manly)、ボンダイ (Bondi)、クージー (Coogee) 等數多の海水浴場があります。浴期になると太平洋の波濤打寄する長汀曲浦、黄金色の砂上に嬉々として遊泳を楽しむ群集其の數を知らず。中にもマンリーは規模の雄大な設備の完全なので顯はれて居ります。脱衣場、旅館、清涼飲料物販賣所等の設置あるは云ふまでもありません。彼の世界的に有名なるハワイ、ホノルルのワイキキ濱、米國フロ

リダ海濱の海水浴場に比して遜色なきものであります。

海路 聯絡

シドニーは流石にメルボーンと共に濠洲大陸の門戸だけに、交通盛に行はれ、蘇士、南阿、巴奈馬經由で歐洲と頻繁に船便がある他に、此處を發着點とする航路も亦多數あります、今之を左に列記します。

- 北米桑港又はロスアンゼルス行 (オークランド、スヅア、パゴパゴ及び布哇ホノルル經由)
 Oceanic S. S. Co. (Matson Line) 毎月 一、二回
 壹等 七三磅 貳等 五〇磅一〇志。
 同 桑港行 (ウエリントン、ラロトンガ及びタヒチ島經由)
 Union Royal Mail Line 毎月 一回
 壹等 七三磅 貳等 五〇磅一〇志。
 加奈陀曉香披行 (オークランド、スヅア、ホノルル經由)
 Canadian Australasian Line 毎月 一回
 壹等 七三磅 貳等 五〇磅一〇志。
 瓜哇及び新嘉坡行
 Burns, Philip Line (ダーヴィン經由) 毎月 一回
 Royal Packet Navigation Co. (K.P.M.) 壹等のみ 毎月 一回

- 瓜哇へ 壹等 四五磅 貳等 三〇磅。
 新嘉坡へ 壹等 五〇磅 貳等 三三磅一〇志。

ニューギニア行

Burns, Philip Line

六週 一回

ソロモン諸島行

Burns, Philip Line

六週 一回

ニューギニア行 (ウエリントン及びオークランドへ)

Union Steamship Co. of New Zealand

毎月 二回

Huddart, Parker, Ltd.

毎月 二回

Union Royal Mail Line (ウエリントン行)

毎月 一回

Canadian Australasian Line (オークランド行)

毎日 一回

ウエリントン迄一、二四〇哩。オークランド迄一、二七〇哩。
 所要時 日。四日乃至五日。

ウエリントン及びオークランドへ

壹等一〇磅一〇志より一二磅一〇志迄。

キャビン

八磅より一〇磅迄。參等 六磅一〇志より七磅一〇志迄。

タスマニア島行 (ホウバートへ)

ホウバートへ

夏季 一週 一回

六二三哩、所要時間 約四十四時間 (夏季直航船)。

壹等 五磅 貳等 三磅五志。

ニュー・カレドニア行 (ヌメアへ)

M. M. Co. 一〇五八哩。所要時間 約四日間。

壹等 一二磅 貳等 八磅 參等 六磅。

キヤムベラ

濠洲聯邦政府の首府キヤムベラはシドニーの西南二百哩餘、從來の假首府メルボーンを距る四百二十九哩の地にあります。灌木と小丘に富む景勝の地十二平方哩の面積を占め、聯邦政府の首府として指定さるゝと共に米人技師の設計で、華盛頓に模して建設されたものであります。一九一三年起工以來、大戦中一時工事中絶となつて居りましたが、戦後再び著手され、次いで一九二七年五月九日、恰かも當時濠洲御巡遊中の英國第二皇子ヨーク大公竝に妃殿下の台臨を仰いで盛大なる開府式が催されました。同市の建設費は開府式當日迄に支出されたものだけでも五百萬磅といふ巨費に上つて居る相です。

メルボーン

シドニーに碇泊約二日、同港を發して航行約五百八十哩、二日目の午後本航路の終點メルボーン港に著きます。

メルボーンはヴィクトリアの首府で、先年完成した首府キヤムベラ建設中は聯邦政府の假首府となつてゐました。ヤラ川 (Yarra River) の河口に跨り、ポート・フィリップ灣を扼し人口百一萬五千、殷賑なる商港であります。開市の歴史は極めて新らしく、一八三五年タズメニア島ローストンから渡來した移民村の團體が此處に居住したのが草分で、其植民地が漸次に發達して十三年後即ち一八四八年に市制を布くに至つたのであります。市名は一八三七年ニュー・サウス・ウェイルズ州の總督バーク卿 (Sir Richard Burke) が時の英國宰相メルボーン男に因んでつけたものであります。斯くの如く市の創建は比較的近代に屬するので、市街設計は最新様式により、街衢整然として棋面の如く、しかも宏壯な建物は兩側に櫛比し美觀を呈して居ります。若しシドニーを天然の良港と云ふならば、メルボーンは人爲の粹を極めた都市と云はねばなりません。商業の繁盛なるも亦シドニーに譲らず、ポート・フィリップ灣内には絶えず巨船大舶輻輳して、貨物の輸出入頻繁です。

當社代理店 Dalgety & Co. の船客切符發賣所は 341, Collins Street にあります。

旅 館

Menzies, Scott's, Oriental, Carlyons, Windsor, Alexander 等。

遊 覽 所

植物園、動物園、水族館、氣象臺、消防本署、美術館、博物館、測候所、圖書館、メルボーン大學等、何れも一覽の價値が充分あります。氣象臺、消防本署、測候所等は一定の時間を定

めて參觀を許されます。

右各遊覽所中、植物園は地城廣大、山あり池あり、樹石燒亭配置よく、自然の景勝に人工を加へたもの、植物の品種も多種多様で、南半球屈指の名園であります。プリンセス橋を渡りヴィクトリア公園を通れば直ちに植物園に行かれます。

セント・キルダ (St. Kilda) 市の南方三哩半、幅廣く心地よい綺麗なセント・キルダ道路を通つて行かれます。諸設備完全な海水浴場で、同時に絶好の住宅地であります。汽車又は電車で約九分の行程。

ダイオチニス山とマセドン山 濠洲東部の大山脈の一部は、ヴィクトリア州に入り多數の高山と河流を形成してをりますが、此の兩山嶺は海拔三千呎、眺望佳麗且つ雄大であります。

ギツプスランド湖沼 (Gippsland Lakes) ヴィクトリア州は湖水にも富み、ギツプスランド山地は特に山水の風光明媚を以て顯はれて居ります。メルボーン市を去る百三十哩、都人は幽邃なる山間湖上に、或は銃獵、或は釣魚、將た又舟遊等各自其の好む處に従ひ遊樂し、俗腸を洗ふことが出来ます。

バララット (Ballarat) メルボーン市よりアデレイドに行く途中に在り、濠洲金鑛中心の一で、アデレイド市遊覽の場合は下車見物するに宜敷し。

ミルゾラ 濠洲第一の大河マレーイ川 (Murray) の流域で、遊覽場所數多ありますが、最も價値ある所はミルゾラであります。此所には世界有數の灌漑農場あり、この地方の各種農作物は

固より、西歐種の果實も皆見事な發育をして居ります。

海陸聯絡

メルボーンよりアデレイドに至る。

汽車 四八三哩 土曜日外毎日一回 十七時間。

メルボーンよりタズメインニア島ローストンに至る。

海路 二七七哩 船便 夏季一週三回、冬季一週二回、

壹等 二磅一〇志 貳等 一磅一五志。

南濠洲、タズメインニア及ニュー・ジールランド

本船がシドニー又はメルボーンに碇泊中の時間を利用して、南濠洲の首都アデレイド又はタズメインニア島を見物するも亦一興であります。一船出帆を延ばして次船で日本へ歸る積りならニュー・ジールランドも見て來られます。

アデレイド

南濠太利州の首府で人口三十三萬セント・ヴィンセント灣に臨み、其の外港アデレイド港と鐵路七哩により連絡し、當社貨物航路日本南洋濠洲線の終點であります。本市はトレンス河に跨り、東南には巍峨たるロフテー山脈の圍繞するあり、その遠望の美を控へ、街路整然、文明

都市の美観は竝木樹及び公園の濃緑により一層の光彩を添へ、まことに花園都市の名に背きません。市の附近に風光明媚な沼湖河流行山嶽海濱ありて、舟遊、漁獲、釣魚其他行樂遊散の樂天地であります。

アデレードよりパースへ、汽車で一、六八五哩、六十九時間。

タズメイニア

タズメイニア (Tasmania) はメルボーン海峡 (Bass Straits) を距て、約二百哩南に在り、面積二萬六千平方哩の島であります。全島山岳多く、平地は少いが地味肥沃、ホップ、果實の栽培、農産及び牧羊に適し、氣候温良雨量多く、濠洲大陸のある地方の様に早魃を見ることなく、又風景秀麗で保養に適するので、濠洲は勿論、世界各地よりの遊覽客が四時絶えなす。南岸のホウバート (Hobart) は首府でダーウエント河 (R. Derwent) に臨み、四千百六十六呎のウエリントン山 (Mount Wellington) を負ひ、景勝の地を占め、ホテル其他遊覽的設備が遺憾なく整ふて居ります。又タズメイニアの名産である林檎其他果實類の輸出港であります。

ホウバートよりメルボーン迄、四五七哩、三十六時間の航程。毎週一回汽船便あり。

ホウバートよりシドニー迄、六二三哩、四十四時間。毎週一回汽船便あり。

ホウバートよりニュー・ジールランド、ウエリントン迄、一、二八六哩、航程四日。毎週一回、ホタズメイニア島の北部のローンストーン (Launceston) はタマー河 (R. Tamar) 上に在り、ホ

ウバートに次ぐ都會で、メルボーンに近いだけに濠洲大陸との交通頻繁で、小麦、馬鈴薯等の農産物並びに鑛産物の輸出港であります。その他西北海岸にはデヴオン・ポート (Devon-port) バーニイ (Burnie) 等の小港あり、之等の都會はホウバート及びローンストーンと共に、相互間鐵道で連絡されて居ります。

ホウバートよりローンストーン迄、汽車で約五、六時間の旅程。

ニュー・ジールランド

ニュー・ジールランドは濠洲と政府が異なる關係上、日本から渡航に先ち同地行の旅券を携帯する必要がありません。濠洲だけの旅券ではニュー・ジールランドに通用せず目的地上陸する事が出来ません。且亦ニュー・ジールランド行外國人の旅券は濠洲に通用しないので、濠洲政府は之等外國人の自國上陸を嚴重に取締つて居ります。普通ニュー・ジールランドへ渡るには、シドニーから前掲汽船會社の便船によるのですが、その船待のためシドニー上陸に際し、日本人ならば濠洲移民法の規定する上陸保證金百磅の他に、シドニーとニュー・ジールランド目的港の往復船賃並にシドニーより現乗船地までの船賃を併せて提出せねばなりません。尙右保證金は乗船切符御求めの際、船客より當社が一時お預り致し、無事同島へ御上陸の事實判明次第、御本人へ返却致す事になつて居ります。

シドニーからニュー・ジールランドに渡る場合は New Zealand Government Office (London

Bank Chambers, Martin Place, Sydney) に出頭し、旅券を提示の上渡航許可證を受ける必要
があります。渡航許可證が下附されたらニュー・ジールランド行汽船會社へ行き、右許可證提示の
上船室を豫約し、其際原則として一〇磅の保證金を船賃と共に預け入れます。

ニュー・ジールランドは濠洲大陸の東南方に在り、北島 (North Island)、南島 (South Island)
及びスチュワート島 (Stewart Island) の三島より成り、タズメイニア島と共に天恵山水の美を
以て顯はれて居ります。島内火山系の高山多く、殊に北島タラナキ (Taranaki) のエグモンド
岳 (八千三百呎) の如きは我富士山と同じく美しい圓錐形をして屹立して居ります。又ロトル
ア (Rotorua) は世界でも屈指の温泉及び間歇泉地帯で熱湯の湖水、地獄谷等天下の奇觀異象は
遊覽者を驚悦させます。其處より五十六哩南には鱒の豊富なタウポ湖 (Lake Taupo) があり
ます。南島も風光に於ては決して北島に變らず、南アルプス (Southern Alps) と云ふ高山脈が
縦に貫通して島の脊骨となつて居ります。斯くの如くニュー・ジールランドは深山多く、森林に
富み、氣候も寒暑共に甚しくなく、地味肥沃、牧畜農産に適し、就中牛羊の飼養盛んでありま
す。住民の多数はイギリス人の移住者及び其子孫で人口百三十萬を數へ、うち土人のマオリ族
が約五萬人あり、北島に居住して居ります。マオリ族は其の骨格容貌等日本人に酷似し、彼等
は其祖先が日本人と同一だと信じて居ります。

ニュー・ジールランドは政治上英吉利本國直轄の植民地であり、政廳の所在地はウエリントン
(Wellington) で北島の南部に在り、人口十三萬。同島北方に在るオークランド (Auckland) の

良港と共に、羊毛及び凍肉の輸出地であります。

南島には、クライストチャーチ (Christchurch)、ダネデン (Dunedin)、インヴァカカギル
(Invercargill) 等の都市あり、相互間は汽車又は汽船によつて、交通連絡が頻繁に行はれて居
ります。

前記各都市には日本郵船會社の代理店があります。

太平洋周遊切符

(Round Pacific Tour)

この周遊切符は、米國、濠洲、爪哇、海峽植民地及び比律賓等、太平洋を抱擁する各地を視
察又は觀光其他の目的にて旅行せらるる旅客の御便宜を圖り、一定の徑路を、最も經濟的に約
二ヶ月で (尤も切符の有効期間は一年でありますから、其旅程に一年費されても差支ない
譯であります) 一周することが出来ます。周遊切符には左の各地を經由する四種の徑路があり
ます。

出發地を便宜上横濱と致しますと、

第一徑路 横濱—神戸—門司又は長崎—上海—香港—マニラ—シドニー—ホノルル—桑港、羅

府、シアトル又は晚香坡—横濱 (香港、マニラとシドニー間を爪哇へ廻るも隨意)

第二徑路 横濱—神戸—門司又は長崎—上海—香港—新嘉坡—爪哇—シドニー—ホノルル—桑
港、羅府、シアトル又は晚香坡—横濱。

第三徑路 横濱—神戸—門司又は長崎—上海—香港—マニラ—シドニー—ホノルル—横濱。

(香港又はマニラとシドニー間を瓜哇に廻るも随意)

第四徑路 横濱—神戸—門司又は長崎—上海—香港—新嘉坡—瓜哇—シドニー—ホノルル—横濱。

本周遊切符の料金は米國又は加奈陀諸港と香港間、香港シドニー間、シドニーと米國又は加奈陀諸港の三區間の乗船賃を夫々二割内外の割引したもの合算額でありますから至極格安となつて居る譯であります。また各區間壹、貳等(濠洲線は壹等のみ、又區間により特別參等も可)を随意選擇組合せた切符をお求めになれます。尙詳細に就いては別に御照會下さい。

聯絡汽船會社

當社は前記四徑路共、其大部分に航路を有して居りまして、外國船に接續を要する區間はロアンゼルスとホノルル間、ヴィクトリア又は晚香港とホノルル間、ホノルルとシドニー、桑港とシドニー間及びシドニーと新嘉坡間だけで、それ以外は總て、設備の完全、待遇の優秀、食事の絶美に於て、世界的定評ある當社船で愉快な航海が出来ます。

濠洲瓜哇日本間周遊切符

(Round Eastern Tour)

これは當社濠歐兩航路と Burns, Philip Line 並に K. P. M. Line と聯絡せる割引周遊切符でありまして、右の太平洋周遊切符よりホノルルと加奈陀及び米國の太平洋岸諸港を除いた旅

程です。これを利用せらるれば、香港、マニラ、濠洲諸港、瓜哇諸港、新嘉坡並に上海を約二ヶ月で巡遊することが出来、船賃は徑路により種々ありますが、次にその代表的なものを擧げておきます。

一、横濱—香港—マニラ—シドニー—新嘉坡—香港—上海—横濱、又は反對の徑路。

壹等 英貨一〇九磅七志

二、横濱—香港—マニラ—メルボーン—新嘉坡—香港—上海—横濱、又は反對の徑路。

壹等 英貨一一二磅一六志

三、横濱—香港—マニラ—プリズベーン—新嘉坡—香港—上海。

壹等 英貨一〇六磅一四志六片

右徑路に於て神戸發着となるものは幾分安くなります。

濠洲より瓜哇方面へ

濠洲より歸途は途を轉じて瓜哇、新嘉坡に迂回し、同地方特有の風景、人情、風俗、産業等の状態を視察することは濠洲に旅行するものの逸すべからざる好機會であります。

濠洲より瓜哇、新嘉坡に到る便船にはパインズ・ファイルブ汽船會社の外に和蘭郵船(K.P.M.)あり、シドニーよりプリズベーン、タウンズヴィル、木曜島、ダーヴィン及瓜哇諸港を経て新嘉坡に到る月一回宛の定期航路を經營して居ります。

瓜哇は赤道の南七・八度の邊に横はる一大島で、長さ六百二十二哩、幅の狭き所は五十哩廣き所は百二十哩に及んで居ります。四時共に綠樹鬱蒼として繁茂し、四月乃至十月の間は日驟雨沛然として來り炎暑を和らげます。島内噴火山に富み又壯麗なる寺院舊跡が多い。中にもポロブドール (Porobudoe) と稱する佛寺の遺蹟は最も有名で、此地に遊ぶ者の必ず見るべきものであります。

短時日の旅行者が島内の概観を得んとするには、鐵道又は自動車により島の東部なるスーラバヤ港より西部のバダヴィア港に到るに如くはない。さすれば途中一帯の平原相連り、甘蔗畑米田等順次に展開し本島産業の概要を知ることが出来ます。

ジャバ見物の後新嘉坡へ出で、日本郵船の歐洲航路船で日本へ歸航さるゝのが便利であります。

乗船御注意

當會社の汽船に御乗船の方は、左の事項を能く御承知置き願ひます。

△前以て船室を約定せらるゝ場合は、豫約金として船賃の四分の一額を申受けます。

△乗船切符を他人に譲渡さるゝ事は堅く御断り致します。且つ其切符は其航海限り有效なものですから、萬

一御乗船がない時は、其當時の事情により五歩乃至五割引で買戻致します。

△中間の寄港地で任意に又は乗遅れ等の爲に渡航を御中止になつた場合、未渡航區間の船賃は其二割五分引を以て拂戻致します。

△寄港地で御上陸の際は出帆時刻を能く確め、遅くも其時刻の一時間前に御歸船願ひます。

△本船發着の日時は豫め定めて御座いますが、天災其の他已むを得ざる事故の爲めに、又は途中から引返し、若しくは航路を変更し、或は代船に御移乗を願ふことがあつても、其れが爲めに生ずる費用は當會社では負擔致しません。

△精神錯亂者、傳染病其の他の如何はしい病氣の方に對して御乗船をお断り致します。若し御乗船後、右様の病者を發見するか又は船内で御發病の場合に、船内一般の衛生と安寧に有害と認める場合には、已むを得ず最近寄港地で御下船をお願ひすることがあります。而して右の場合に於ける諸費用は當會社では負擔致しません。尤も御病氣御恢復の上は下船地から更に同一航路の社船で目的地迄の渡航をお取計ひ致します。

△御手荷物は壹等四十立方呎又は三百五十封度、貳等三十立方呎又は二百五十封度、參等二十立方呎又は百五十封度迄は無賃運送を致しますが、右の制限を超過致しますと、其の超過に對しては當會社で定むる所の超過手荷物運賃を申受けます。

△左記の物品は手荷物として御取扱致しませんから豫め御承知置きを願ひます。

(一) 家具、商品、蓆包、菴包、箱物、形體粗大、荷造粗雑なるもの及び臭氣を發するもの。

(二) 寶玉類、金銀、有價證券、證書類、美術品等の貴重品(但し旅行に必要な金銭及び裝身具を除く)。

(三) 活動寫眞フィルム其他爆發性物品。

若し御手荷物に(一)號の諸品が這入つてゐる時は、無賃制限量に算入せずして、當會社所定の超過手荷物運賃表に依つて運賃を申受けます。又(二)號の諸品が這入つてゐる時は超過手荷物運賃に依らず、貨物として積入れらるる高價品運賃率の倍額を申受けます。

△濠洲行犬の携帶御乗船は絶対に断り致します。

日本郵船株式會社本店 (電報符號 Yusen)

東京市九ノ内 郵船ビルディング

電話九ノ内(23) { 二五一一・二五二一
二五三一・二五三四

東京船客切符發賣所

[上記本店内]

香 港 支 店 (Yusen)
8, Connaught Road, Hongkong.

上 海 支 店 (Yusen)
31, The Bund, Shanghai.

長 崎 支 店 (Yusen)
電話二九五〇—二九五二

門 司 支 店 (Yusen)
電話四二二・四三三

神 戶 支 店 (Yusen)
電話三ノ宮一七八・六八〇

大 阪 支 店 (Yusen)
電話西三三五—三八五

名 古 屋 支 店 (Yusen)
電話本局一七一—一七三

横 濱 支 店 (Yusen)
電話本局三八三—三九三

大阪船客切符發賣所

大阪市東區備後町二丁目五十八番地

横 濱 支 店 (Yusen)
電話本局三八三—三九三

名 古 屋 支 店 (Yusen)
電話本局一七一—一七三

大 阪 支 店 (Yusen)
電話西三三五—三八五

神 戶 支 店 (Yusen)
電話三ノ宮一七八・六八〇

門 司 支 店 (Yusen)
電話四二二・四三三

長 崎 支 店 (Yusen)
電話二九五〇—二九五二

上 海 支 店 (Yusen)
31, The Bund, Shanghai.

香 港 支 店 (Yusen)
8, Connaught Road, Hongkong.

新嘉坡支店 (Yusen)

16, Raffles Place, Singapore.

マニラ代理店 (Lunstre)

Warner, Barnes & Co., Manila, P.I.

ダウアオ代理店 (Ohta)

Ohta Development Co., Davao, P.I.

メナード代理店 (Nanyoboeki)

Nanyo Boeki Kaisha, Manado, Celebes.

本島代理店 (Burphil)

Burns, Philip & Co., Ltd., Thursday Island.

ブリスブーン代理店 (Burphil)

Burns, Philip & Co., Ltd., Brisbane.

シドニー代理店 (Jenolan)

Burns, Philip & Co., Ltd., Sydney.

メルボーン代理店 (Dalgetys)

Dalgety & Co., Ltd., Melbourne.

アデレード代理店 (Maddalena)

McIwraith, McEacharn & Co., Ltd., Adelaide.

新西蘭ウエリントン代理店 (Burphil)

Burns, Philip & Co., Ltd., Wellington, N.Z.

新西蘭オークランド代理店 (Burphil)

Burns, Philip & Co., Ltd., Auckland, N.Z.

— [括弧内の文字は歐文電報宛名] —

- △ 小禽類は規定料金を申受け手荷物として御引受致します。尙小禽類御携帯の方は乗船前に支店又は代理店と御打合せを願ひます。さもないと御持込をお断りする場合があります。
 - △ 手荷物は船客御自身で御保管を願ひます。万一紛失毀損することがあつても、當會社使用人の悪意又は重大なる過失に原因したことが證明せられない限り、當社は損害賠償の責を負ひません。
 - △ 尙此外の事項に就いては別紙に規定せる「手荷物に關する御注意」に據る事と御承知下さい。
 - △ 金銭並に指輪「ブローチ」「ピン」等の高價な装身具は、紛失の虞がありますから、船室内に置かない様御注意願ひます。御希望により事務長が本船金庫内に御預り致します。
 - △ 船舶の檢疫、海難其他天災不可抗力に起因する直接又は間接の損害に對しては、當會社は其責に任じません。
 - △ 船客の乗降又は轉乘の場合の船賃、手荷物運搬賃、接續船待合せの滞陸費其他、消毒檢疫等の爲めに生ずる費用は總て船客の御負擔でございます。
 - △ 船内で乗船切符を求めらるる場合は、渡航區間を次の港までとして、其の區間定額船賃一割増の船賃を申受けます。次港以後の區間に對しては、支店又は代理店で本切符をお求め願ひます。
 - △ 乗船後中間寄港地で下船し更に次船で渡航を繼續なされたい方は、前以つて乗船地では支店又は代理店に、船中では事務長に其旨御申出でになり、切符に裏書を御請求願ひます。
 - △ 中間港に下船し、更に次船に御乗船の節は、豫め滞陸地支店又は代理店に船室用意方御申込の上御乗船前乗船切符に船名船床の記入をお受け願ひます。
 - △ 船内の安寧と秩序とを保つ爲め定められた當會社の規則は勿論、接續汽船汽車會社の諸規則はお守り願ひます。
- 前記以外の事項に就いては當會社所定の諸規則に依ることと御承知願ひます。

日本郵船航路圖



大正十四年三月廿五日初版
 昭和三年八月廿三日改訂版
 昭和六年十二月廿七日再版
 昭和九年五月廿五日四版
 昭和十一年五月廿五日五版

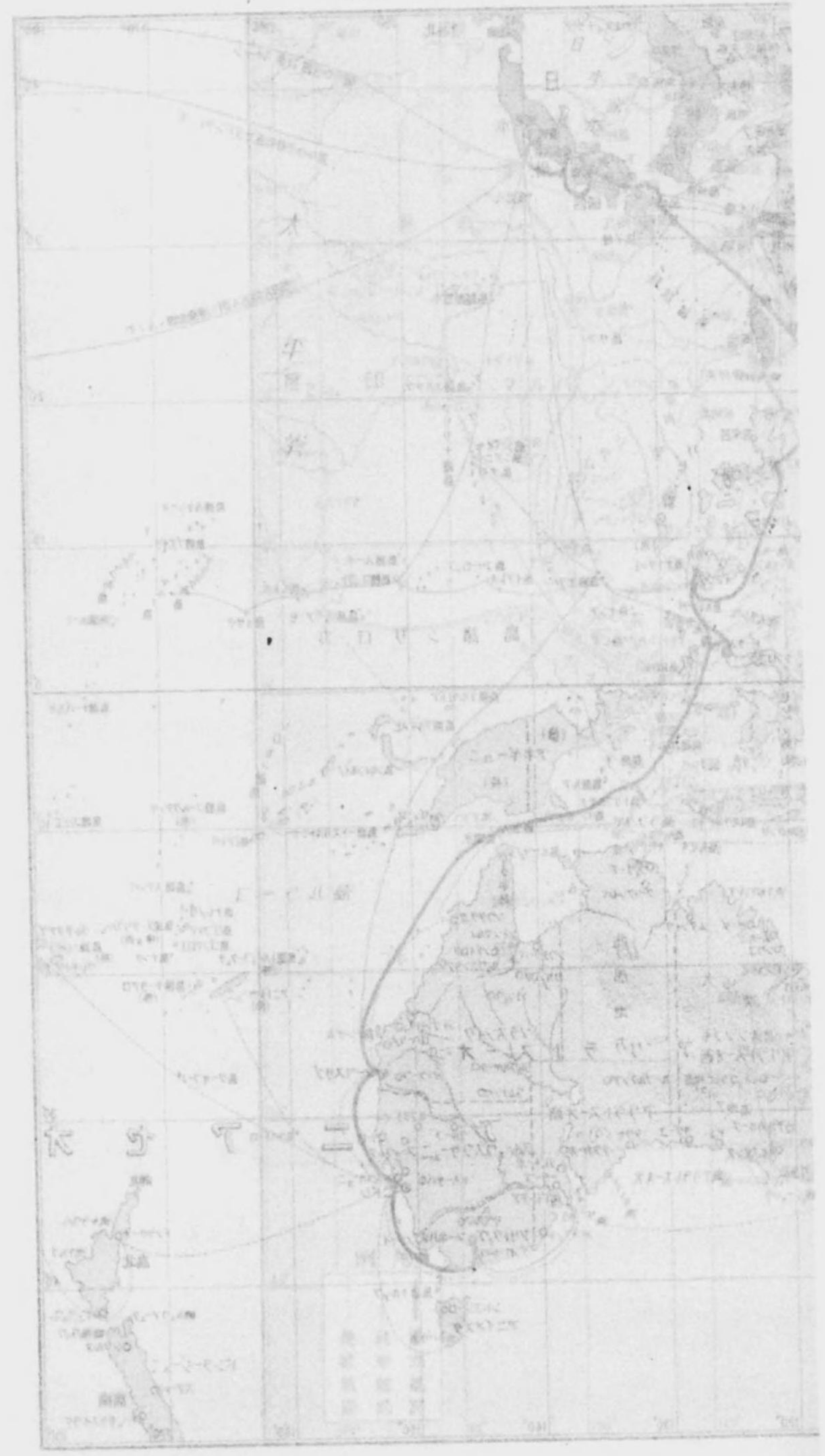
日本郵船株式會社
 東京市京橋區區本町四丁目四番地
 印刷者 北川武之輔
 印刷所 東京市京橋區區本町四丁目四番地
 細川活版所

複 不
 製 許

非 賣 品



日本通商概圖



終



Printed in Japan